

2022年7月20日

クラブ対抗選手権大会参加者・来場者の皆様

全国クラブ対抗戦実行委員会

松島 愛

大会参加者の新型コロナウイルス感染について

今回のクラブ対抗戦に参加した射手から、新型コロナウイルスの陽性反応を示した方が1名いらっしゃいます。実行委員会では、感染拡大予防ガイドラインを遵守するとともに藤枝市関係者のご指導の下に感染防止策を行ってきましたが、競技者・来場者・大会関係者の皆様にご心配をおかけすることになり、誠に申し訳ございません。

実行委員会では、ご本人から感染症の疑いがあるとの連絡を受けた段階から、射場での掲示とウェブサイト(<https://ai-rifle.fun/>)による周知に努めるとともに、関係機関への報告、濃厚接触者等の確認、感染予防対策の徹底などの感染拡大防止に努めております。

現時点では、ご本人の体調は落ち着いており、保健所からの指示のもとに自宅静養中であり、また、新たな感染者は発生していません。

クラブ対抗戦は引き続きコロナ感染拡大防止のために、大会を実施する射撃場および自治体と連絡を取り、対策を行ってまいります。大会期間中に行った毎朝の「健康チェック」等、競技者・来場者の皆様にも引き続きご協力をいただけますよう、お願いを申し上げます。

今回の経緯等につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

○感染された方の状況について

7月15日(金)の種目に出場して帰宅しました。翌日は異常なく過ごし、17日(日)早朝に体調の変化を感じたため簡易検査を行ったところ陽性となりました。このため、病院にて精査して陽性が確認され、保健所の指示により7月27日(水)まで自宅療養となりました。なお、19日(火)午前中には発熱等、体調は落ち着いているとの連絡を受けています。

○実行委員会の対応状況について

上記の様に、ご本人や関係機関と連携して状況把握と感染予防に努めるとともに、射場で会話をした相手をお伺いし、該当する方々には直接ご連絡を差し上げております。

今回の参加者で誰が濃厚接触者に該当するのかわかるかというご心配があるかと思いますが、濃厚接触者の特定は保健所が総合的に判断することとなっています。その目安は、以下の実施要領^[1]では、「その他：手で触れることの出来る距離(目安として1メートル)で、必要な感染予防策なしで、「患者(確定例)」と15分以上の接触があった者(周辺の環境や接触の状況等個々の状況から患者の感染性を総合的に判断する。)」とされています。(射場の射座間隔は1.8メートルです。)

参考文献：

[1] [新型コロナウイルス感染症患者に対する積極的疫学調査実施要領\(2021年11月29日版\)](#)

<https://www.niid.go.jp/niid/images/cfeir/covid19/COVID19-02-211129.pdf>

以上